

2023年度キェルケゴール協会第23回学術大会プログラム

日 時：2023年7月2日（日）10：25～17：30
会 場：京都女子大学東山キャンパスE校舎1階
住 所：〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
アクセス：<https://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html>

I 研究報告（発表30分、質疑応答10分）：E102

- ① 10：25～11：05 司会者：梶形 公也（大阪教育大学・名誉）
発表者：松房 玲加（関西大学大学院・院生）
演 題：キェルケゴールの「実存」とはなにか―『哲学的断片への学問外れな後書き』
を手掛かりにして
- ② 11：10～11：50 司会者：森田 美芽（大阪キリスト教短期大学・特任）
発表者：松本 きみゑ（大阪大学大学院・院生）
演 題：「絶望」と「覚醒」

※理事会（12：00～13：00）：E101 ※昼食は各自でご用意ください。

- ③ 13：15～13：55 司会者：江口 聡（京都女子大学）
発表者：鹿住 輝之（立教大学・兼任）
演 題：ハイペアの「権威」について：キェルケゴールの政治観との関係で
- ④ 14：00～14：40 司会者：鹿住 輝之（立教大学・兼任）
発表者：江口 聡（京都女子大学）
演 題：恋愛・セックス・結婚の哲学者としてのキェルケゴール

II シンポジウム（14：50～16：50）：E102

テーマ：新時代のキェルケゴール研究
司会者：鈴木 祐丞（秋田県立大学）
シンポジスト：木瀬 康太
シンポジスト：後藤 英樹（東洋大学・非常勤）
シンポジスト：谷塚 巖（関西学院大学・非常勤）

III 会員総会（17：00～17：30）：E102

IV 懇親会（18：00～20：00） ※場所・金額は未定です。

※当日、会場近辺に飲食店はございませんので、昼食は各自でご用意ください。